

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	住民主体による地域づくり 心も体も健康プロジェクト
事業主体 (連絡先)	郷原を楽しむ会実行委員会 (事務局 北沢 電話 090-4445-5927 メールアドレス hidekimi888@gmail.com)
事業区分	地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	692,580 円 (うち支援金: 519,000 円)

事業内容

- ① 心と体、健康維持にむけたサロン活動～コミュニティの大切～
開催数 2 回
・活脳体操 講師宮: 下泰広先生
日時: 11 月 7 日 (木) 参加者数: 31 名
・ヨガ教室 講師: 前島久美先生
日時: 3 月 1 日 (日) 参加者数: 36 名
- ② 薬草を取り入れた健康づくり～健康な食や生活改善～
・講師: 矢澤秀成先生
日時: 9 月 30 日 参加者数 28 名
- ③ できることから始める景観づくり～誇りをもてる景観づくり～
・総延長: 210m (ガードレール表裏)
日時: 8 月 30 日、9 月 1 日 延べ 58 名



【目標・ねらい】

- ① 心と体の健康な地域づくり
- ② 薬草を活用した健康な地域づくり
- ③ 景観整備整備により持続可能な地域づくり

※自己評価 【B】

【理由】

- ・事業がなかったところから、新たに立ち上げることができたため
- ・事業計画通り事業を実施する事ができたため
- ・参加者が自主的に次の事業を検討できるようになったため

事業効果

- ① サロン活動について、支援金を活用して事業を行うことにより、新たな事業を実施することができたこと、また男性による事業が多い中、サロンの活動により、女性の参加が多く、0 名から延べ 67 名の方が参加する事業となり、コミュニティの場とすることができた。
- ② 健康づくり事業について、支援金を活用し、薬草を取り入れた新たな活動のスタートをきることができた。専門家からの話から、利用法用栽培方法等知識をえることで活動の理解をさらに深めることができ、地域で取り組む事業として効果は大である。
- ③ 景観づくり事業について、支援金を活用し、地域内の景観づくりを実施する事で、多くの方からの声かえや、メディア等の記事により、自らの活動を肯定でき、さらに目的通り、地域における誇りを持つことができる事業となった。

今後の取り組み

- ① サロン活動をとおして、参加者自ら活動をしたいといった多くの声が出てきた。今後は、今回の事業を通して出てきたこの声を中心として、新たな自主事業への取り組みを継続していきたい。
- ② 健康づくり事業について、各戸において甘草を栽培できる環境を整備することはできたので、今後はこの薬草を活用した事業を展開してまいりたい。具体的には、実際に食事への取入れや、生活への取り入れ方の研究を行い、薬草を活用した健康な地域として事業の拡大をしていきます。
- ③ 景観づくりとして、今後は、この整備を自らの力で、さらに全地域へと広げてまいりたい。さらに、竹林整備、里山整備、遊休農地対策等、自主事業として確立してまいりたい。